AIの倫理とガバナンス IBMの取り組み

日本アイ・ビー・エム (株) 執行役員 東京基礎研究所所長 福田 剛志

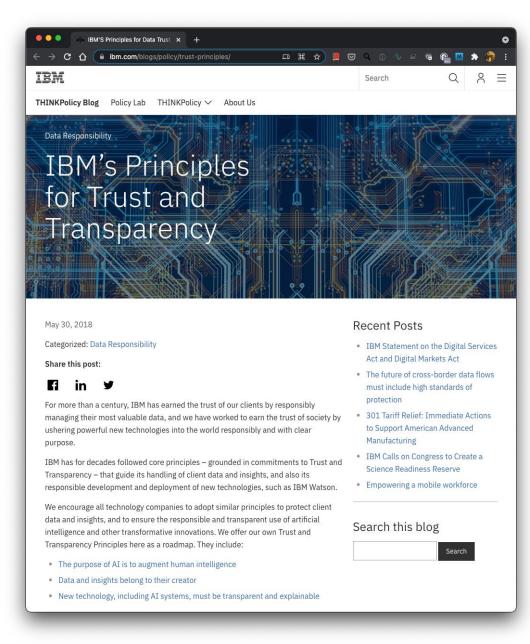
自己紹介

■ 福田 剛志 (ふくだ たけし)

- 1991年より、IBM東京基礎研究所にて、ソフトウェア工学、データベース工学、 データマイニング、バイオインフォマティクスなどの研究に従事
- 2004年〜2012年、IBMソフトウェア開発研究所に移り、情報管理ソフトウェアの 開発を担当
- 2012年~2015年、同研究所にて、日本における全ソフトウェア製品開発を担当
- 2015年~、IBM東京基礎研究所の所長 (現職)
- 博士(情報科学)



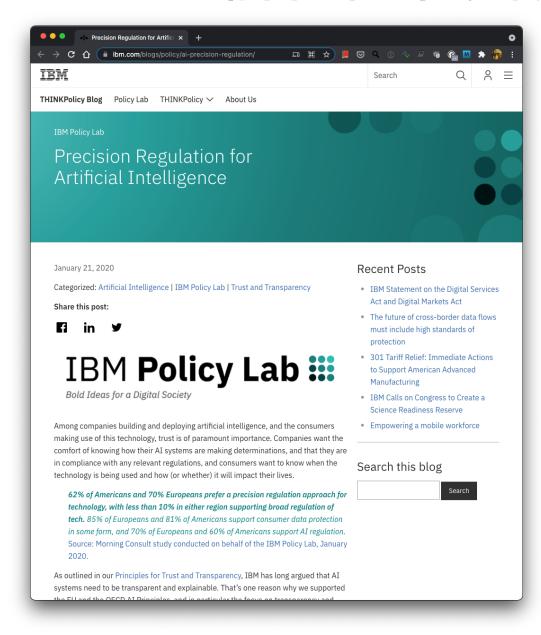
IBMの「信頼と透明性」に関する原則



- AIの目的は、人間の知性を補うことである。
- データと知見は、その作成者に帰属する。
- AIを含む新しい技術は、透明で説明可能でなければならない。
- The purpose of AI is to augment human intelligence
- Data and insights belong to their creator
- New technology, including AI systems, must be transparent and explainable

https://www.ibm.com/blogs/policy/trust-principles/

IBMの「AIの精密規制に関する見解」

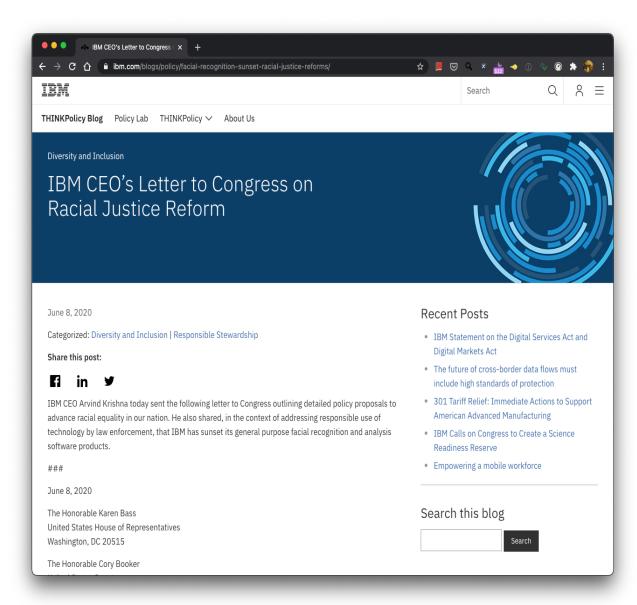


技術に対してではなく、応用(使い方)に対して、リスクに基づく判断を行う。

- 倫理的なAIの責任者を任命する。
- 応用のリスクに従って、ルールを定める
- AIを隠さない。
- AIを説明する。
- AIのバイアスを検査する。

https://www.ibm.com/blogs/policy/ai-precision-regulation/

人種間の平等の改革に関する米国連邦議会へのIBM CEOの書簡

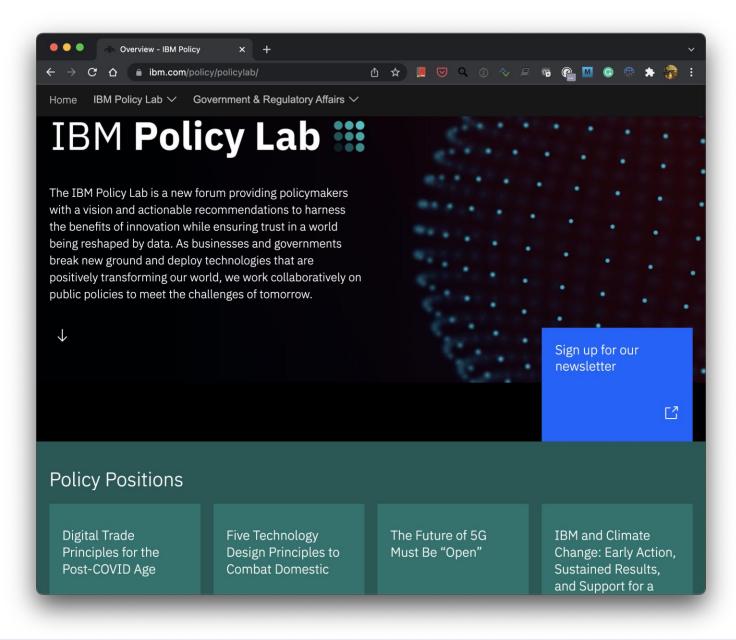


IBM CEO Arvind Krishna today sent the following letter to Congress outlining detailed policy proposals to advance racial equality in our nation. He also shared, in the context of addressing responsible use of technology by law enforcement, that IBM has sunset its general purpose facial recognition and analysis software products.

IBMの最高経営責任者(CEO)であるアービンド・クリシュナは、以下の書簡を米国連邦議会に送付しました。この書簡は、米国における人種間の平等を促すための詳細な政策提案に言及したものです。また、クリシュナは、法執行機関によるテクノロジーの責任ある利用について述べる中で、IBMは汎用的な顔認識および分析ソフトウェア製品を廃止すると伝えました。

https://www.ibm.com/blogs/think/jp-ja/facial-recognition-sunset-racial-justice-reforms/

IBM Policy Lab



Without Trust, Tech Won't Be Adopted. 信頼がなければ、技術は利用されない。

最新の社会環境と技術革新を考慮に入れた IBMのポリシーのライブラリ。

社会環境も技術も時間とともに発展する。 それによって社会的なリスクも変動する。

→最新のポリシーをタイムリーに発信

https://www.ibm.com/policy/policylab/

IBMのAI倫理のガバナンス

ビジネス



Research Leadership *Become the world leader for

trusted Al in research

 Identify IBM AI ethics business opportunities

Business Leadership

·Build a world class trust profile

for IBM, its AI offerings and

研究



政策

Policy Leadership

 Influence governments and policymakers to create balanced and harmonized Al laws

理念



Thought Leadership

- *Develop AI ethics point of view and communicate with one IBM voice to differentiate IBM
- . Work with external partners to create clear principles on Al

PAC

プライバシー アドバイザリー 委員会

AI倫理

委員会

Privacy Advisory Committee

AI Ethics Board

Chair AI Ethics Board

Chief Privacy Officer

ガバナンス・プロセス

AI倫理委員会の レビュー

AI倫理委員会の ゴ 審查

事業部のAI倫理担当と_介 法務担当の承認

チェックリスト ゴ でのリスク評価



IBM BU

Business Unit Al Focal Points Privacy Focal Points Compliance Teams

事業部門 AI倫理担当

ALL IBMers

全計員

